

■ 株主メモ

事業年度 毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会 毎年5月
基準日 定時株主総会 毎年2月末日
期末配当金 毎年2月末日
中間配当金 毎年8月31日（中間配当を行う場合）
（その他必要がある場合はあらかじめ公告して定めた日）

単元株式数 100株

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
TEL 0120-094-777（通話料無料）

公告方法 電子公告（当社ホームページに掲載）
<http://ww2.maruyoshi-center.co.jp/>
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

上場取引所市場 東京証券取引所 スタンダード市場

（ご注意）

1. 株主さまの住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



環境方針

- 1 企業活動のなかで、資源の有効利用、省資源、省エネルギー、廃棄物の削減、環境に配慮した商品の提供に取り組んでいきます。
- 2 環境に関する法規制および当社が受け入れを決めた要求事項を遵守します。
- 3 環境保全のために必要な改善の継続と汚染の予防に努めます。
- 4 この方針は、文書化して全従業員に周知徹底し、実施・維持します。
- 5 この方針は、社内外全般に公表します。



マルヨシセンターに関する情報は、
ホームページでご覧いただけます。

<http://ww2.maruyoshi-center.co.jp/>



株式会社 **マルヨシセンター**

MARUYOSHI SUPER REPORT

第62期 報告書

2021年3月1日 ▶ 2022年2月28日

MARUYOSHI CENTER

Top Message

地域の皆様の食生活を より豊かに、楽しく、便利にする ライフスタイル提案型 スーパーマーケットを目指します。



代表取締役社長 佐竹 克彦

株主の皆様には、日頃より格別のご支援をたまり、誠に有難く厚く御礼申し上げます。

ここに、当社グループ第62期連結会計年度（2021年3月1日から2022年2月28日まで）の事業の概要と決算につきましてご報告申し上げます。

当連結会計年度（2021年3月1日～2022年2月28日）におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大に対する、度重なる緊急事態宣言や地方自治体によるまん延防止等重点措置の発令によって不要不急の外出自粛要請が行われるなど、感染拡大が経済活動に大きな影響をもたらしております。新型コロナウイルス感染症のワクチン接種の促進により一部で明るい兆しが見られるものの、一方では、新型コロナウイル

ス感染症の従来株から変異株への置き換わりが進み、新規感染者数は高止まり傾向にあるなど、景気の先行きは不透明な状況が継続しております。

小売業界におきましても、新型コロナウイルス感染症拡大抑止のための外出自粛要請やテレワークの推進等によるお客様の内食需要の高まりへの対応や、店舗における感染拡大防止策の実施等、求められるものは引き続き変化しており、労働需要の逼迫に伴う人件費関連コストの増加、さらに、企業の統合・業界再編への動きがより一層強まるなど業界を取り巻く環境は引き続き厳しさを増しております。

このような状況のもと、当社は新型コロナウイルス感染症の影響により、食料品および日用品の需要は引き続き好調に推移したものの、前年同期の買い溜め需

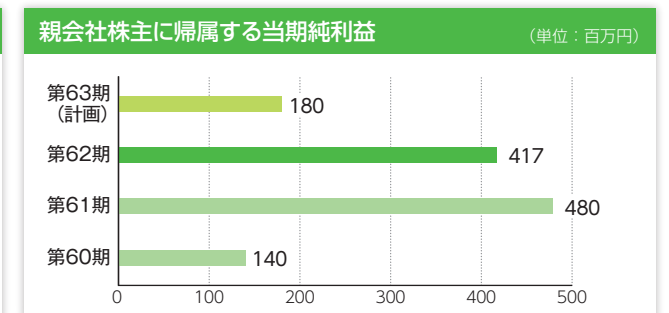
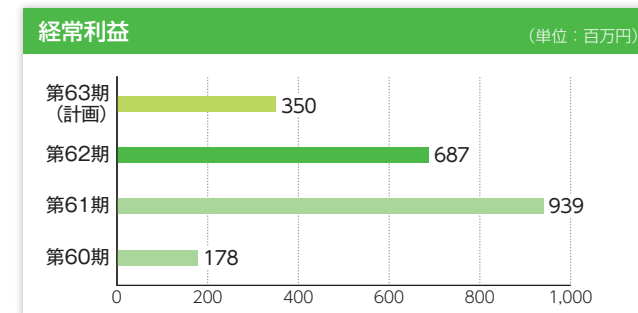
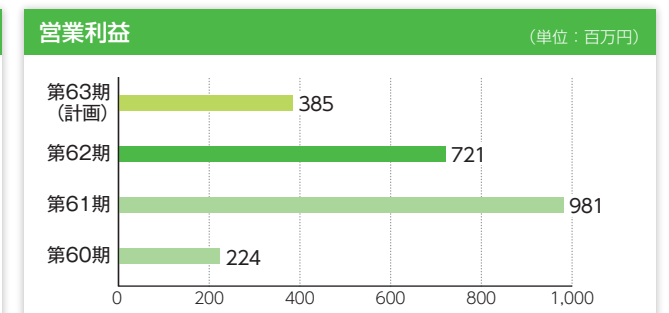
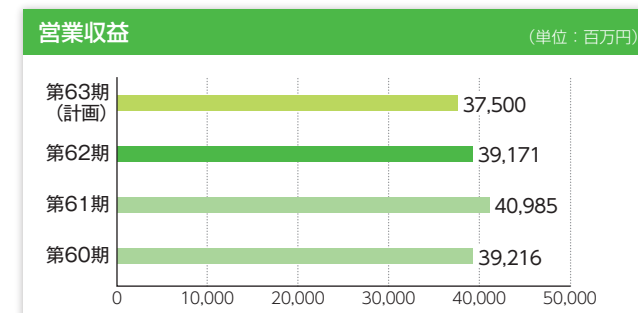
要の反動減の影響がありました。そのような状況の中、当社は基本方針を「マルヨシセンターらしさの実現」とし、経営理念である「健康とおいしさ」をキーワードに、高まる簡便需要への対応と外食需要の取り込みを図るため、味、品質にこだわった味付き肉やデリカ（惣菜）の商品開発を強化しております。また、基本の徹底「挨拶」「接客・サービス」「鮮度管理・クレンジネス」「品切れさせない」を行動の基本とし、地域のお客様に喜んでいただけるように取り組んでおります。

また、より強固な経営基盤の構築を目的とした生産性の改善を進め、1人当たりの利益高の向上に取り組んでおります。

なお、新型コロナウイルス感染症防止対策については、店舗でのお客様に対するソーシャルディスタンスの確保、設備の消毒・清掃の強化、従業員のマスク着用、毎日の検温チェック等、お客様および従業員の安全と健康を最優先に取り組んでおります。

2022年5月

財務ハイライト(連結)



より一層お買い求めやすく、おいしさが充実。
土庄店、観音寺店が、さらに便利に、
さらに楽しく生まれ変わりました。

土庄店



直営レストラン「ミケイラ」の自家製プレミアムスイーツをラインナップしました。



お土産、贈答用に地元小豆島の名産品も取り揃えています。

観音寺店



自家製デザートが続々新登場!!



サラダコーナーを拡充。豊富な品揃えの当社オリジナルサラダ。



匠食パン

手間暇をかけた湯種製法*が、
もっちり感としっとり感を
引き出します。

小麦の中心部分だけを挽いた上質な小麦粉を使用し、
雑味のないすっきりとした甘さと口どけの良さを実現。
こだわりの湯種製法を用いて、そのままでももちろん、
トーストしてもふんわりとした食感が口に広がります。

※湯種製法…小麦粉を熱湯で捏ね、一晩寝かすことでもっちり感を引き出します。



恵トマトの丸ごとマリネ

(「オニオン」・「黒胡椒&チーズ」)

人気の「恵トマト」を
丸ごとマリネにしました。

爽やかな酸味と程よい甘みの上質トマトを
丸ごと湯むきしてドレッシングを加えてマリネにしました。
フレッシュな玉ねぎたっぷりの「オニオン」味と濃厚な風味の
「黒胡椒&チーズ」味の2種類のアレンジをご用意しました。



私たちマルヨシセンターは、国連が採択した「SDGs(持続可能な開発目標)」の達成に貢献してまいります。

マルヨシセンターは、環境への配慮、地域の皆様との交流活動、障がい者への配慮等を通じて、持続可能な未来構築に向けて取り組んでいます。

●持続可能な開発目標SDGs(Sustainable Development Goals)とは

2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない (leave no one behind)」という誓いを掲げ、貧困問題改善や地球環境保全など、持続可能なよりよい未来を築くことを目標としています。



リサイクル



空き缶、ペットボトル、牛乳パック、プラスチックトレーの回収リサイクル活動を実施し、牛乳パックの回収分代金を環境保全財団へ寄付しています。



「リサイクル回収ボックス」



脱プラスチック



プラスチックトレーから紙トレーへの変更など、プラスチックの排出抑制に努めています。



「握り寿司用 紙トレー」



産直市



地産地消「さんさ市」を積極的に展開。「ふるさとのいいもの」を地域にお届けしています。



地域交流



ウォーキング教室、健康クッキング教室、店舗見学会など、各種イベントを開催し、地域の皆様の健康促進とつながり創生に努めています。

ウォーキング教室



栄養士による食生活ウェルネスセミナー



夏休みバックヤード見学会



障がい者、高齢者、妊産婦への配慮



多目的トイレや優先駐車場の設置、貸し出し用車いすの用意など、バリアフリーな店舗づくりを行っています。



「多目的トイレ」



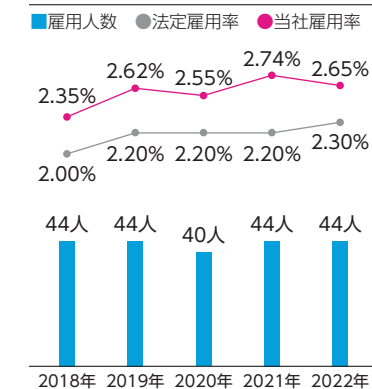
「優先駐車場」

障がい者雇用



障がい者雇用を積極的に行い、障がい者の方々々が長く継続して働ける環境づくりに努めています。

障がい者雇用状況



外国人技能実習生の受け入れ



2012年から外国人技能実習生の受け入れを行っており、実習生への食品加工技能知識の伝達に努めています。



連結財務諸表（要約）

■ 連結貸借対照表

（単位：千円）

科目	当期末 (2022年2月28日現在)	前期末 (2021年2月28日現在)
資産の部		
流動資産	2,986,454	4,641,569
固定資産	13,485,029	13,482,084
有形固定資産	11,127,181	11,408,934
無形固定資産	671,579	371,994
投資その他の資産	1,686,268	1,701,155
繰延資産	6,165	6,375
資産合計	16,477,649	18,130,028
負債の部		
流動負債	6,025,333	7,429,689
固定負債	7,493,466	8,127,595
負債合計	13,518,800	15,557,284
純資産の部		
株主資本	2,776,586	2,386,913
資本金	1,077,998	1,077,998
資本剰余金	514,827	514,827
利益剰余金	1,208,504	818,830
自己株式	△ 24,743	△ 24,743
その他の包括利益累計額	11,136	29,234
その他有価証券評価差額金	△ 11,301	△ 17,283
退職給付に係る調整累計額	22,438	46,517
非支配株主持分	171,125	156,596
純資産合計	2,958,849	2,572,744
負債及び純資産合計	16,477,649	18,130,028

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

■ 連結損益計算書

（単位：千円）

科目	当期 (2021年3月1日から 2022年2月28日まで)	前期 (2020年3月1日から 2021年2月28日まで)
売上高	37,913,746	39,704,295
売上原価	28,449,783	29,635,605
売上総利益	9,463,963	10,068,689
その他営業収入	1,257,779	1,281,548
営業総利益	10,721,743	11,350,237
販売費及び一般管理費	9,999,935	10,368,910
営業利益	721,807	981,326
営業外収益	37,388	36,174
営業外費用	71,679	77,767
経常利益	687,516	939,734
特別利益	—	117,025
特別損失	14,725	341,849
税金等調整前当期純利益	672,790	714,910
法人税、住民税及び事業税	198,989	232,733
法人税等調整額	41,569	△ 3,675
当期純利益	432,232	485,852
非支配株主に帰属する 当期純利益	14,510	5,496
親会社株主に帰属する 当期純利益	417,721	480,355

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

科目	当期 (2021年3月1日から 2022年2月28日まで)	前期 (2020年3月1日から 2021年2月28日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 367,115	1,672,881
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 536,439	△ 144,066
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 670,994	△ 351,380
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△ 1,574,550	1,177,434
現金及び現金同等物の期首残高	2,630,576	1,453,141
現金及び現金同等物の期末残高	1,056,026	2,630,576

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

■ 連結株主資本等変動計算書（2021年3月1日から2022年2月28日まで）

（単位：千円）

科目	株主資本					その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	1,077,998	514,827	818,830	△ 24,743	2,386,913	△ 17,283	46,517	29,234	156,596	2,572,744
連結会計年度中の 変動額										
剰余金の配当			△ 28,048		△ 28,048					△ 28,048
親会社株主に帰属する 当期純利益			417,721		417,721					417,721
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の 変動額（純額）						5,982	△ 24,079	△ 18,097	14,528	△ 3,568
連結会計年度中の 変動額合計	—	—	389,673	—	389,673	5,982	△ 24,079	△ 18,097	14,528	386,105
当期末残高	1,077,998	514,827	1,208,504	△ 24,743	2,776,586	△ 11,301	22,438	11,136	171,125	2,958,849

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

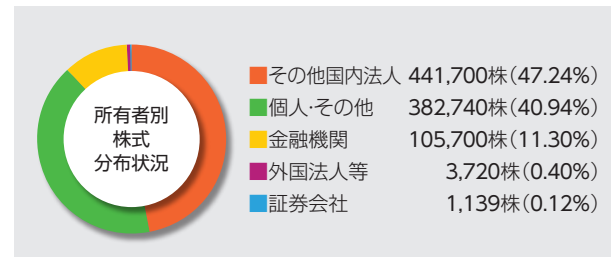
■ 株式の状況 (2022年2月28日現在)

1) 発行可能株式総数	2,175,000株
2) 発行済株式の総数	934,999株
3) 株主数	471名

■ 大株主 (上位10名)

株主名	株式数(株)	持株比率(%)
株式会社 イズミ	185,200	19.81
佐竹 睦子	92,500	9.89
マルヨシセンター取引先持株会	81,300	8.70
有限会社 佐竹興産	49,900	5.34
株式会社 百十四銀行	37,900	4.05
株式会社 阿波銀行	37,900	4.05
マルヨシセンター従業員持株会	26,539	2.84
佐竹 克彦	26,100	2.79
ロージー 美佳	17,000	1.82
黒田 真由美	11,400	1.22

(注) 持株比率は自己株式(63株)を控除して計算しております。



■ 会社概要 (2022年2月28日現在)

社名	株式会社マルヨシセンター
設立	1961年3月
本店の所在地	香川県高松市国分寺町国分367番地1
資本金	1,077,998千円
事業内容	スーパーマーケットおよびレストラン
店舗数	スーパーマーケット35店舗 レストラン1店舗
従業員数	409名 (ほか、パートタイマー1,109名 [8時間換算])

■ 取締役・監査役 (2022年5月26日現在)

代表取締役社長 CEO	佐竹 克彦
取締役副社長 COO	加藤 宏道
常務取締役 CFO	小笠原 将仁
常務取締役 CMO	伊藤 雅久
取締役	寺本 智広
取締役	大下 秀樹
常任監査役	大西 敏広
監査役	川東 祥次
監査役	三宅 康夫

(注) 大下秀樹は社外取締役、川東祥次および三宅康夫は社外監査役であります。

■ 会計監査人

太陽有限責任監査法人

